

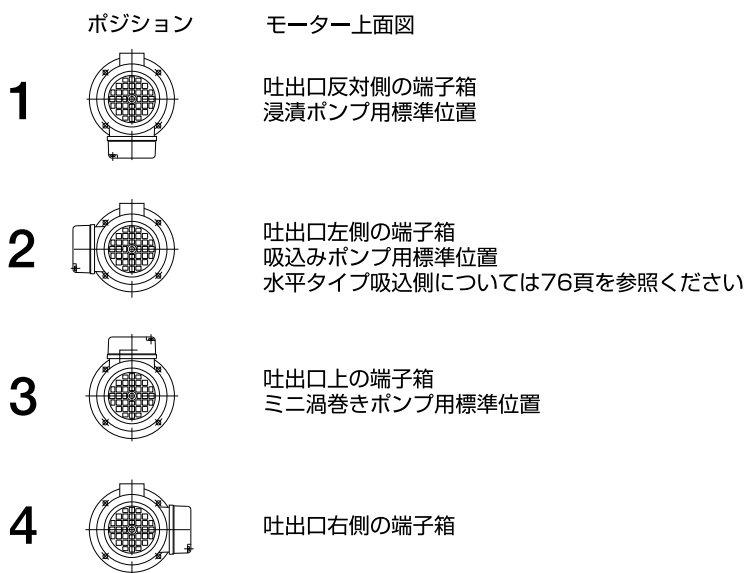
機械的特徴 / 性能的特徴



端子箱の位置はEN12157に準拠しています。

EN12157に従って、端子箱は浸漬型ポンプ、吸込みポンプの吐出口の上部に配置しています。下記1は標準の浸漬ポンプ、2は吸込みポンプ、3はミニ渦巻きポンプの端子箱の標準設計位置です。

標準以外の位置が必要な場合は、ご注文時に詳細をご指定ください。



ラッカー塗装

標準 RAL9011
ご要望により追加費用にて上記以外のカラーも可能です。

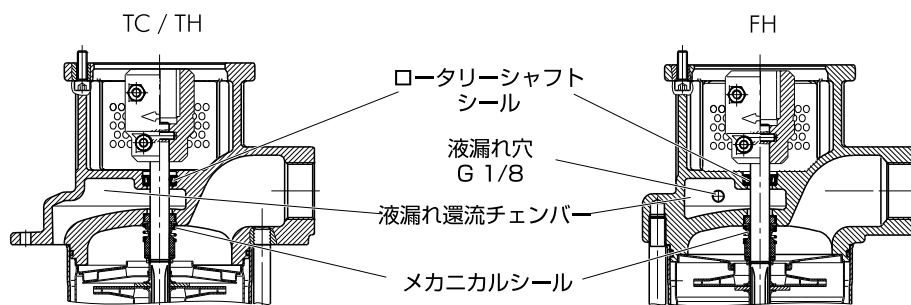
浸漬深さを深くできます

TCポンプ、THポンプの水没深さは、ダミーステージにより許容範囲内で任意の深さまで深くすることが可能です。電気や性能面での変更はありません。

例：浸漬深さ750mmでTC63/350ポンプの吐出能力が要求される。

ソリューション：TC63/350-750

液漏れ還流チェンバー / 液漏れ還流接続



微量の漏れは、液漏れ還流チェンバーからタンクに還流します。外部への漏出はありません。

液漏れラインをつなぐことにより、少量の漏れはタンクに還流させることができます。

45° フランジ/SEAフランジ

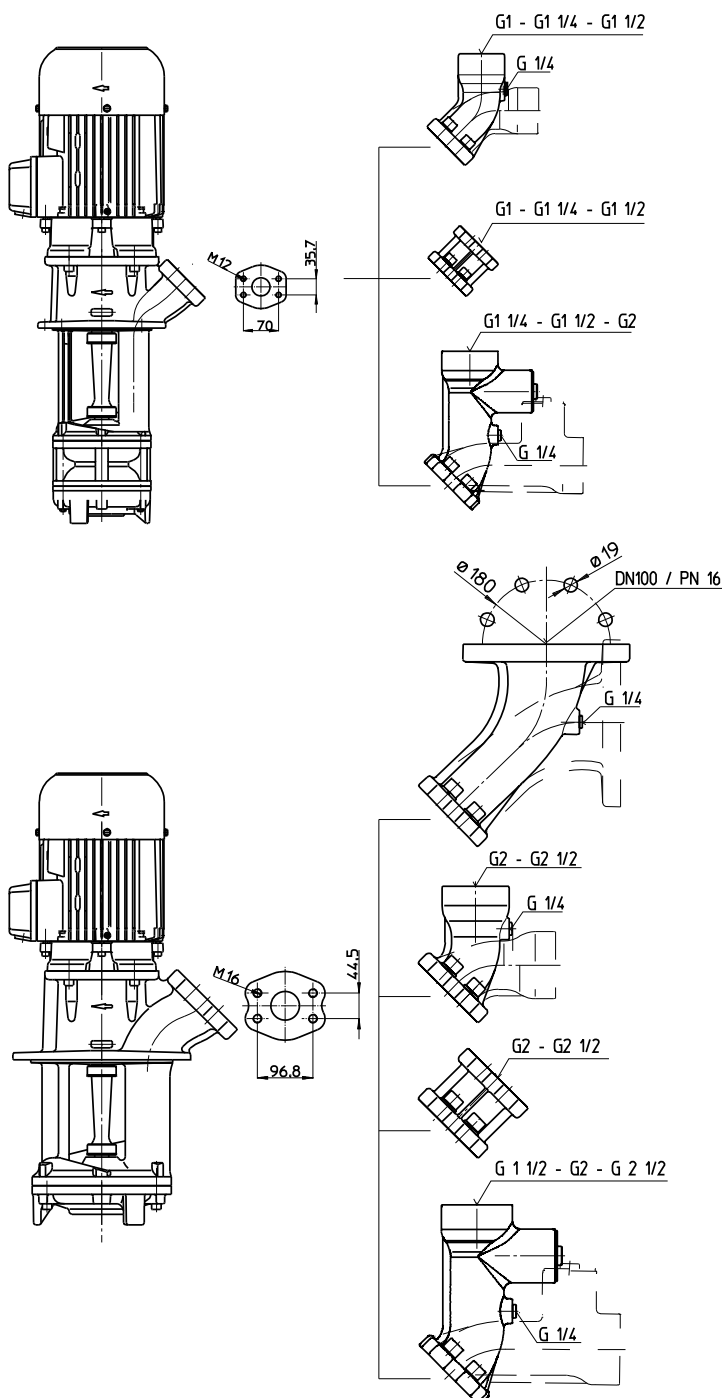


45° フランジ又はSAEフランジ付きブリンクマンポンプ

1.2 kWを超えるモーターを使用するブリンクマンポンプのほとんどに、水平配管、垂直配管のいずれにも対応できるメンテナンス等に便利な45°の接続フランジ又はSAEフランジを装備しています。

各フランジには、G 1/4圧力計接続ポートも装備されています。

切屑の最適移送を実現してポンプ内部の切屑詰まりを防止するため、流れはすべて長くゆったりと曲がるようになっています。ポンプ内のボトルネック防止のため、フランジはどの断面も下流で必ず拡大し、決して縮小しないように設計されています。



SAEフランジG 1、G 1¹/₄、G 1¹/₂

データシートに記載の標準品です。すべて完全入替え可能です。ご要望によりTCシリーズ、THシリーズでも可能です。

SAE拡張ポートG1、G 1¹/₄、G 1¹/₂

ご要望により、全SAEフランジポンプで供給可能です。

SAEフランジG 1¹/₄、G 1¹/₂、G2用調節弁

この調節弁で運転中のポンプ流量を調節することができます。調節弁には完全な閉止（シャットオフ）機能はありません。逆止弁を供給することも可能です。

DN 100/PN16フランジ

ご要望により、45° フランジ付の全ポンプに使用可能です。

45° フランジG2、G2¹/₂

データシートに記載の標準品です。G2¹/₂をG2に変更することもできます（追加料金不要）。

45° フランジG2、G2¹/₂用拡張ポート

この拡張ポートは、45° フランジ付の全ポンプに使用可能です。

45° フランジG 1¹/₂、G2、G 2¹/₂用調節弁

この調節弁で運転中のポンプ流量を調節することができます。調節弁には完全な閉止（シャットオフ）機能はありません。逆止弁を供給することも可能です。